

枚方市自立支援協議会就労支援部会報告（令和6年度）

R6年12月25日

就労支援部会長

わらしへ会 西川 滋人

就労支援部会（3ワーキングチームの構成と活動内容）

①就労移行・就労定着ワーキングチーム・・・主に就労移行事業所で構成。

事業所合同説明会・福祉サービス体験会等を実施。今年度より就労サービス全体での

（移行、継続A・B型）実施に変更し、事業所間の連携をより強く図ってゆきます。

その他、事業所や企業への見学、支援者並びに障害当事者向けの研修等、学習機会を設ける活動を行っています。

②共同受注と優先調達ワーキングチーム・・・工賃向上を目指し、障害者優先調達推進法の取組みを進め、市役所各課から官公需役務の受注を行っています。

前年度より、ソーシャルファームプロジェクトとして、地ビール製造事業でホップ栽培を新たな作業種として取り組み始めました。また、イタリアントマト等の栽培補助作業にも取り組み始め、農福連携を推進してゆきたいと考えています。

大型契約になるにつれ、事務と役務振分け担当事業者の負担が増します。再度、ルール作成を行い受諾いただける事業所を選定します。

③共同販売ワーキングチーム・・・コロナが明けたとはいえ、そのダメージを今も引きずるチームですが、着実に販売の機会や場所を増やせるよう、新たに参加していただけるチーム作りを重ねながら、定例会議を行ってきています。くづは生涯学習市民センターにて開催してきた販売会も定着し、次に繋がる販売先の開拓も進めています。

※施策への取組み等

次年度から始まる就労選択支援事業等、新たに実施される施策の情報を整理しながら共有できるよう、連絡会時には都度、議題にあげ、必要時には自立支援協議会及び行政に対し意見を求めるよう取り組んでいます。

障害者雇用カウントビジネスと称される事業に対しても、課題や問題提起される内容を精査しつつ、単に批判に留まらず、それらを利用する当事者さん達の不利益とならないよう、建設的な意見を求めながら、必要に応じた働き掛けができるよう努めています。